

(別紙)

令和6年度「地域課題の解決に向けた協働推進事業」の実施状況・計画

(R6.11月末現在)

事業名	災害時に助け合えるまちづくり事業	
実施主体	団体名	公益財団法人鹿児島県国際交流協会
	県担当課	くらし共生協働課
事業目的	防災に関する基礎知識や在住外国人とのコミュニケーションツールである「やさしい日本語」を習得することにより、地域住民等と在住外国人が災害時だけでなく、平時においても相互に適切な支援・協力ができるようなネットワークを構築し、災害時に助け合えるまちづくりを推進する。	
実施状況及び今後の計画		
【実施状況】		
○ 出水市との連絡・調整について		
R6.10.16 同講座の日程等の調整		
R6.10.18 県防災アドバイザーの派遣要請		
R6.11.7 広報チラシの作成について		
出水市側講師の調整・決定		
R6.11.9 広報チラシ(やさしい日本語)の作成について		
R6.11.12 事前打合せ及び会場下見日程の調整		
R6.11.19 事前打合せ及び会場下見		
○ 講師との事前連絡・調整について		
R6.11.13 やさしい日本語講師と事前打合せ		
R6.11.15 県防災アドバイザーと事前打合せ		
R6.11.20 気象予報士との事前打合せ		
R6.11.29 県防災アドバイザーと事前打合せ		
○ 防災ハンドブックの作成について		
R6.11.12 インドネシア語版の翻訳依頼		
R6.11.12 ネパール語版の翻訳依頼		
【今後の計画】		
○ 講師との最終打合せ(12月上旬未定)		
やさしい日本語講師		
気象予報士		
防災アドバイザー		
○ 災害時に助け合えるまちづくり事業		
日時 令和6年12月8日(日)10:30~17:00		
場所 出水市多目的ホール		
参加者 地域住民(20名), 在住外国人(20名)		
講座 ①やさしい日本語講座		
②災害のことを知ろう		
③ワークショップ		
・防災カップづくり		
・出水市の防災対策, 非常持出グッズ		
・災害情報の収集方法		
・ハザードマップを利用した避難場所, 避難ルート, 危険箇所の確認		
・AEDの使い方		
○ 防災ハンドブックの作成(3月上旬)		
インドネシア語版の翻訳, 印刷(1,000部)		
ネパール語版の翻訳, 印刷(1,000部)		